

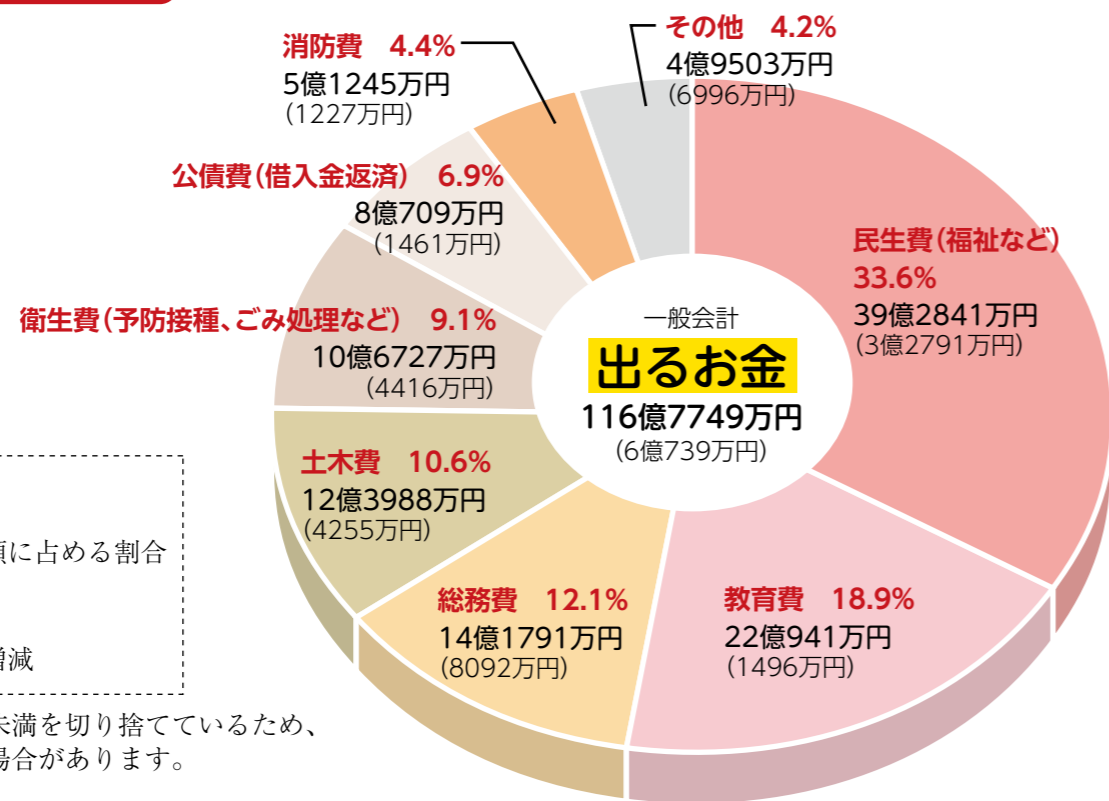


子育て支援の充実予算

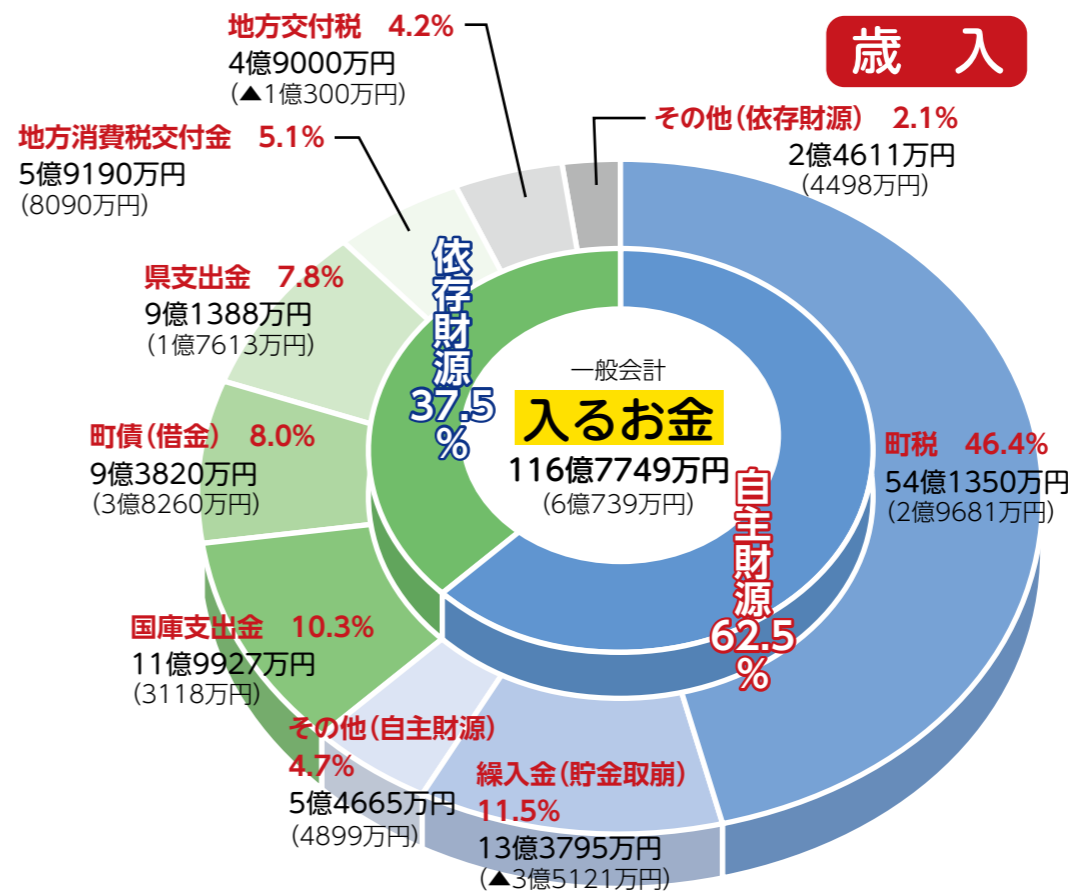
一般会計116億7749万円

総額219億5422万円

歳出



歳入



グラフの見方

上段：科目、総額に占める割合
中段：予算額
下段：対前年度増減

※各項目で1万円未満を切り捨てているため、合計が合わない場合があります。
▲はマイナス

本年度も教育施設を
改修・改造

討論

● 一般会計
 コミバス導入は高齢者などが安全に移動できる環境と外出機会を拡大し、コミセン・公共施設や駅などへのアクセスの向上が図られ、買い物や通院などの利便性の向上が期待される。

■ 賛成討論
 コミバス運行事業は住民から理解されず満足できる事業ではない。播磨町の地形及び地域性に即して、高齢者など交通弱者の思いや願いを聞き入れ、真に有効な対策を考えるべきである。

■ 反対討論
 コミバス導入は高齢者などが安全に移動できる環境と外出機会を拡大し、コミセン・公共施設や駅などへのアクセスの向上が図られ、買い物や通院などの利便性の向上が期待される。

● 後期高齢者医療事業 特別会計
■ 反対討論
 年金削減と消費税増税で、高齢者の暮らしは厳しい中、保険料の引き上げと特例軽減の廃止計画は許せない。

歳出の主なものは、福祉など民生費が約3分の1を占めており、9.1%増加しました。
 教育費では、蓮池小、南小のプール改修や西小、南中、播中の大規模改造などで0.7%増加しています。
 総務費では、第2庁舎の改修工事やコミバス実証運行などで6.1%増加しています。
 土木費では、町道古宮川端線の拡幅工事や町道播磨町駅前線のバリアフリー化工事、野添北公園遊具の更新などで3.6%増加しています。
 衛生費では、施設の修繕費用や高砂市のごみ受け入れを見込んだ塵芥処理センターの維持管理などで4.3%増加しています。

歳入の主なものである町税は、企業の好調な業績などをを受け法人町民税の増額などにより、前年度より5.8%増加しています。
 国庫支出金は前年度より6億739万円増え5.5%増となりました。
 町債は、教育施設の大規模改造やプール改修の財源確保のため、前年度より68.9%の大幅な増加となりました。

平成28年度当初予算額		
区分	予算額	対前年度比
一般会計	116億7749万円	5.5%
特別会計	国民健康保険事業	45億1491万円 2.1%
	財産区	11億307万円 4.9%
	下水道事業	11億8156万円 ▲0.4%
	介護保険事業	21億5199万円 4.8%
	後期高齢者医療事業	3億5622万円 4.0%
	特別会計の計	93億777万円 2.8%
水道事業会計	9億6895万円 ▲4.8%	
総額	219億5422万円	3.8%